## はがん正正見間~がん検診を受けましょう~

がんは、わが国の死亡原因の第1位です。がんは、早期に発見し、治療をすることで、治癒する場 合が多いとされています。早期のがんは自覚症状がなく、自分ではほとんど気付かないため、定期的 にがん検診を受けることが大切です。

## 刈谷市のがん検診結果

刈谷市のがん検診(平成29年度~31年度)で、255人にがんが発見されました。

▶胃がん…23人 ▶大腸がん…86人 ▶肺がん…9人 ▶乳がん…51人 ▶前立腺がん…86人

県では、働く世代のがん検診の受診促進やがん治療と就労を両立できる環境づくりの推進に向けた取組を行っ ています。詳しくは県肝へ。

## がんに関する相談窓口

- ・がん相談支援センター
- 🔯 がん診療連携拠点病院などに設置されています。がんの治療方法、治療費や 生活費、治療後の補正具などについて相談できます。詳しくは県田へ。
- がんサポートほっとライン(☎052-684-8686)

開催日時 毎週火・木曜日または土曜日(月2回) 10時~12時、13時~16時 (各30分前受付終了)

がんのピアサポーターによる、がん患者さんとその家族を対象とした電話相 談を行っています。不安や悩みを相談したり、地域の医療機関の情報などを 知ることができたりします。

がんの患者会への参加 や、同じがんの体験者 と話したい時もご連絡 ください。



保健センター(☎23-8877)

## 13時30分~15時 10月8日休 ネシスマスタートレーナー) イジング ●動いて笑って脳のアンチエ 村松美由紀氏 ①10月8日休·②10日出 市民健康講座 (ボディキ

保健 センター **7** 23







く、バランスよ

ます。 主食・主菜・副菜を上手に組 の朝食欠食も課題となって よく」楽しみましょう。 を摂取していくことが重要で み合わせながら、多様な食品 も、日々の食生活をふり返り、 食事をおいしく、バランス 栄養状態の改善に向けて、 今と将来の健康のために

9月は食生活改善 普及運動月間

77歳の人 ※対象者には6月に受診券を 健診…市内在住の今年度乃・ 歳の人▼お□と歯のはつらつ 40 45 50 55 60 65 70 住の今年度20・25・30・35・ で受けられます。 前歯部の歯面清掃などを無料 保健センターへ。 送付しています。 ▼歯科健康診査…市内在 保健センター 歯や入れ歯などの診査 市内指定歯科医療機関 令和3年2月28日回まで 23 8 無い人は

お口と歯のはつらつ健診 歯科健康診査および

**即**問 9月7日 側から、 対場 (33‐8877) で保健セン 総合健康センター 市内在住の人

電話

**(共通**)

図 筆記具、マスク②垣田泰宏氏(刈谷病院院長) ③保健センター保健師

講 15

時 **●**③「ゲートキーパー」ってな 持 定 らかに申し込んでください。 タオル、飲み物、マスク ①②は同内容です。どち 各15人 10月15日休 13時30分~ ④ストレスと心の病気 動きやすい服装、 (先着順)

肥満者の割合や低栄養傾向に

市では、

40~60歳における

にあります。また、若い世代 ある高齢者の割合が増加傾向